

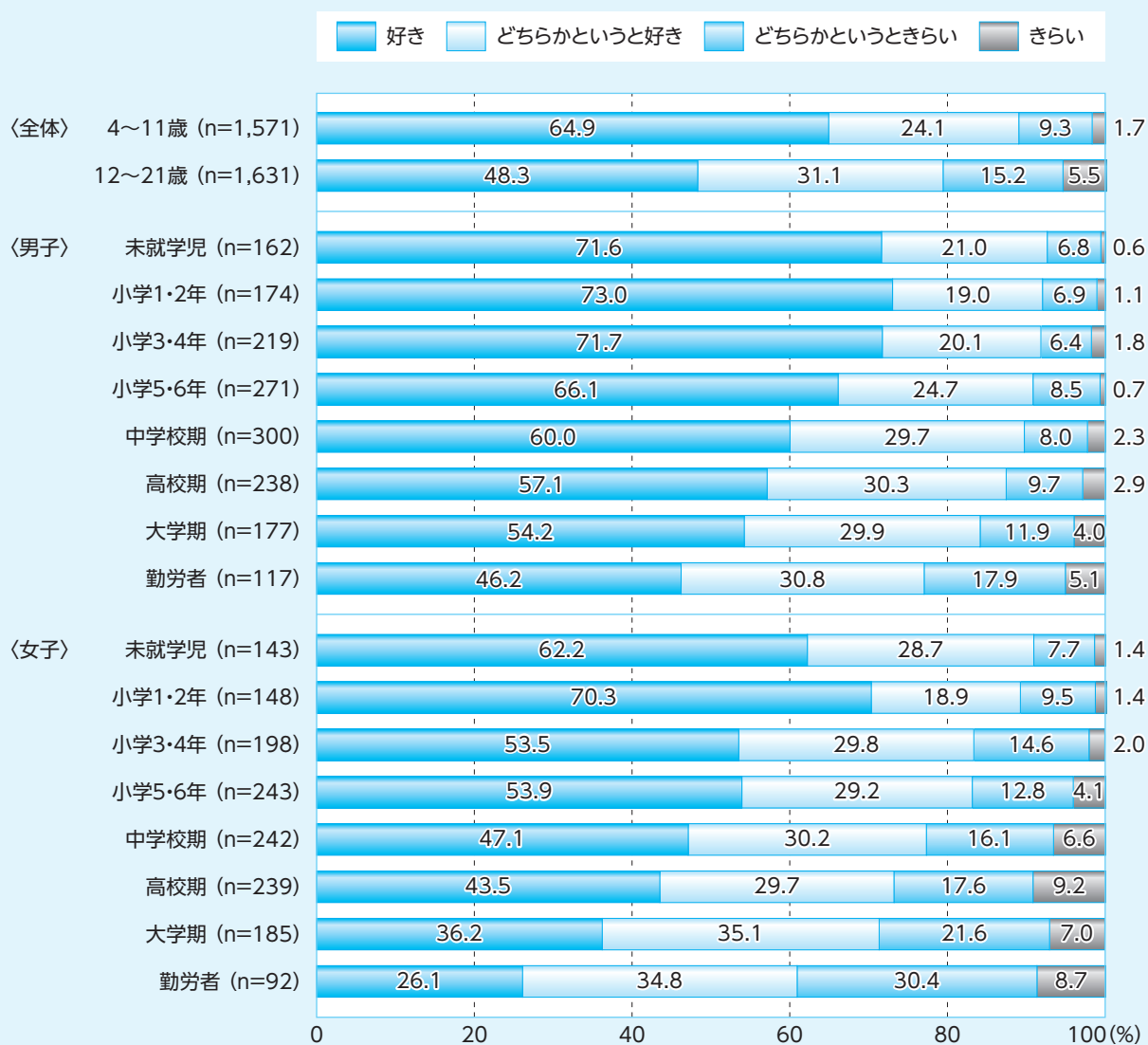
4

スポーツへの態度

4-1 運動・スポーツの好き嫌い

「あなたは、運動やスポーツ、運動あそびをするのは好きですか」とたずねた。図4-1に示すように、4～11歳の全体では「好き」64.9%、「どちらかというときらい」24.1%、「どちらかというときらい」9.3%、「嫌い」が1.7%であった。また、12～21歳の全体では「好き」48.3%、「どちらか

というときらい」31.1%、「どちらかというときらい」15.2%、「嫌い」5.5%であった。「好き」と「どちらかというときらい」を合わせた割合は4～11歳では89.0%、12～21歳では79.4%であり、4～11歳の方が運動やスポーツ、運動あそびが好きである割合が高い。



【図4-1】 運動・スポーツの好き嫌い(全体・性別×就学状況および学校期別)

資料：笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2017

性別・就学状況および学校期別にみると「好き」と「どちらかという好き」を合わせた割合は、まず男子では未就学児92.6%、小学1・2年92.0%、小学3・4年91.8%、小学5・6年90.8%、中学校期89.7%、高校期87.4%、大学期84.1%、勤労者77.0%となっている。次に、女子では未就学児90.9%、小学1・2年89.2%、小学3・4年83.3%、小学5・6年83.1%、中学校期77.3%、高校期73.2%、大学期71.3%、勤労者60.9%となっている。いずれも学年が上がるにつれて「好き」もしくは「どちらかという好き」と回答する割合が減少し、反対に「どちらかというときらい」もしくは「きらい」と回答する割合が増加する。また、女子よりも男子の方が運動・スポーツが好きな割合が高

く、その差は学校期が進むにつれて大きくなる。

また「どちらかというときらい」「きらい」と回答した者に対して、嫌いな理由を複数回答でたずねた。表4-1に示す4～11歳と12～21歳全体ではともに「苦手だから」が52.6%と57.6%で最も多く、次に「疲れるから」が41.0%と42.7%で続く。性別にみると、4～11歳、12～21歳ともに男子は「疲れるから」(47.1%、41.2%)、女子は「苦手だから」(60.2%、68.1%)が最も高く、男女で異なる傾向がみられる。表4-2に示す就学状況および学校期別にみると、小学1・2年を除いて「苦手だから」が最も多く、次いで「疲れるから」となっている。

【表4-1】運動・スポーツが嫌いな理由(全体・性別:複数回答)

(%)

理由	4～11歳			12～21歳		
	全体 (n=173)	男子 (n=70)	女子 (n=103)	全体 (n=335)	男子 (n=119)	女子 (n=216)
苦手だから	52.6	41.4	60.2	57.6	38.7	68.1
疲れるから	41.0	47.1	36.9	42.7	41.2	43.5
面倒だから	14.5	18.6	11.7	29.9	37.8	25.5
つまらないから	11.6	15.7	8.7	11.6	10.9	12.0
その他	3.5	2.9	3.9	4.5	4.2	4.6

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2017

【表4-2】運動・スポーツが嫌いな理由(就学状況および学校期別:複数回答)

(%)

理由	未就学児 (n=25)	小学1・2年 (n=30)	小学3・4年 (n=51)	小学5・6年 (n=66)	中学校期 (n=86)	高校期 (n=93)	大学期 (n=80)	勤労者 (n=63)
苦手だから	44.0	43.3	62.7	51.5	61.6	60.2	58.8	49.2
疲れるから	32.0	50.0	41.2	40.9	48.8	45.2	37.5	41.3
面倒だから	4.0	16.7	2.0	27.3	29.1	28.0	28.8	33.3
つまらないから	12.0	3.3	13.7	13.6	17.4	9.7	8.8	12.7
その他	8.0	0.0	2.0	4.5	4.7	2.2	3.8	6.3

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2017

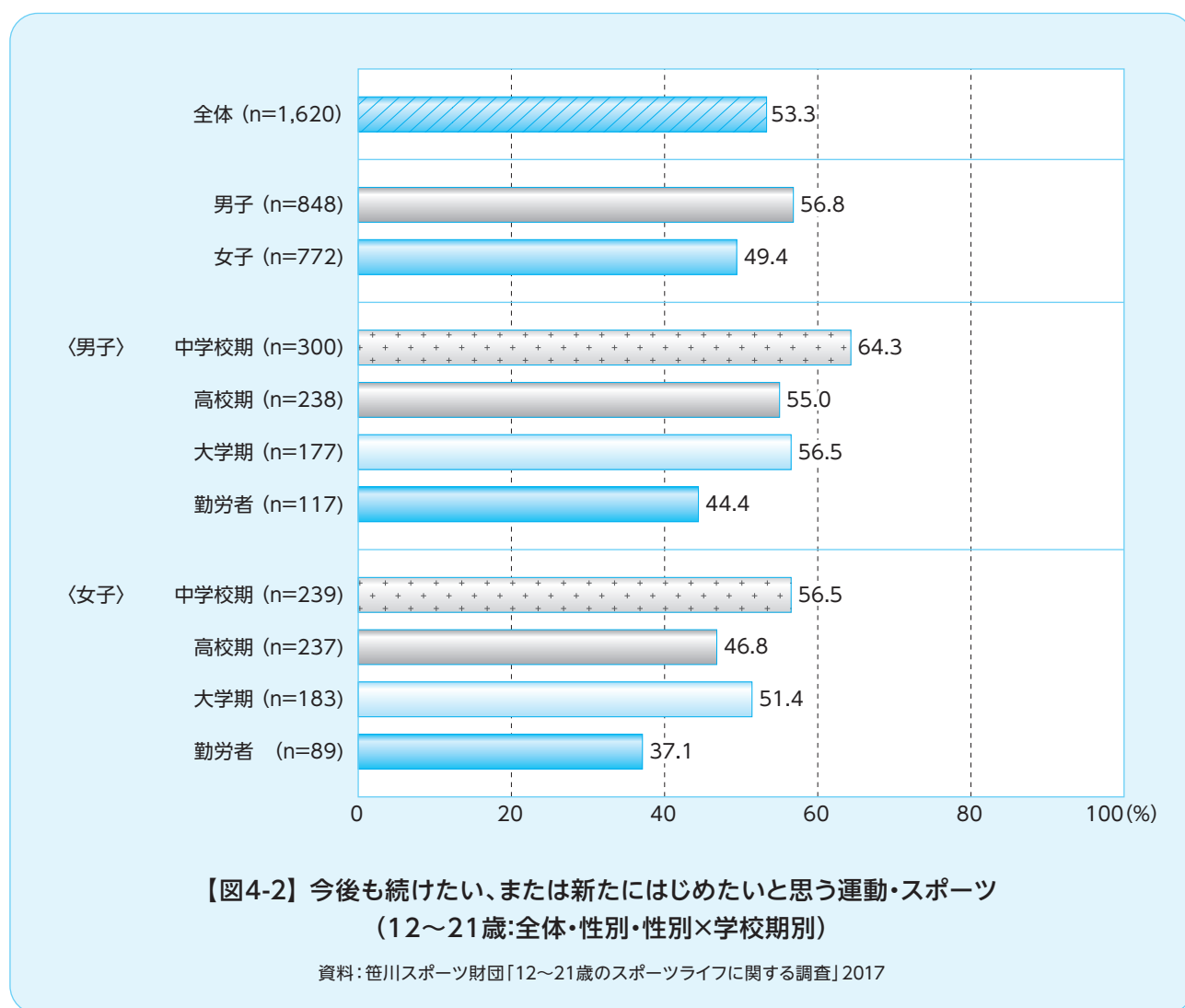
4-2 今後行いたい運動・スポーツ

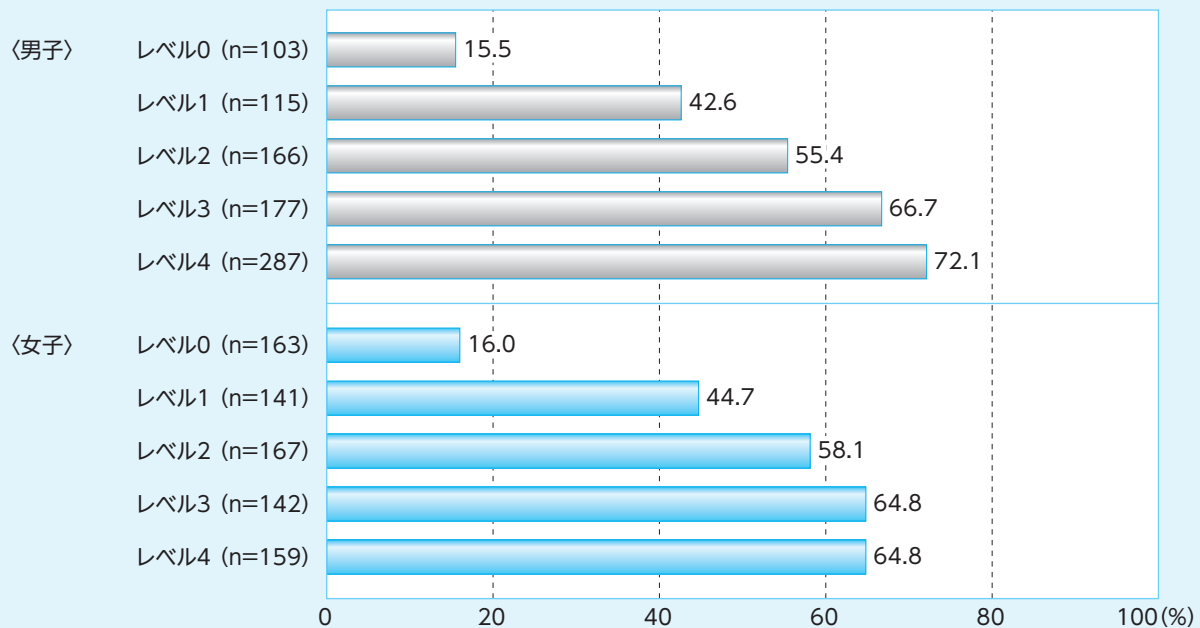
12～21歳を対象に「今後も続けたい、または新たにはじめたいと思う運動・スポーツがありますか」とたずねた。
図4-2に示すように、「ある」と答えた者の割合は全体で53.3%であった。

性別にみると、男子56.8%、女子49.4%であり、男子が女子を7.4ポイント上回っている。

性別・学校期別にみると、男子は中学校期（64.3%）が最も高く、次いで大学期56.5%、高校期55.0%、勤労者44.4%となっている。女子においても、中学校期（56.5%）が最も高く、大学期51.4%、高校期46.8%、勤労者37.1%が続く。

図4-3には、性別・運動・スポーツ実施レベル別の結果を示した。男子は「レベル0」15.5%、「レベル1」42.6%、「レベル2」55.4%、「レベル3」66.7%、「レベル4」72.1%であった。女子は「レベル0」16.0%、「レベル1」44.7%、「レベル2」58.1%、「レベル3」64.8%、「レベル4」64.8%であり、男女いずれも運動・スポーツの実施レベルが高くなるにつれて実施希望率は高くなる。





【図4-3】今後も続けたい、または新たにはじめたいと思う運動・スポーツ(12~21歳:性別×レベル別)

資料: 笹川スポーツ財団「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

4-3 今後行いたい運動・スポーツ種目

12~21歳を対象に「今後も続けたい、または新たにはじめたいと思う運動・スポーツ」が「ある」と回答した者に、その運動・スポーツ種目を複数回答でたずねた。表4-3に示す全体をみると、1位は「サッカー」13.7%となり、次いで「バスケットボール」13.0%、「野球」11.6%、「バドミントン」11.5%、「バレーボール」9.5%と続く。

表4-4には、性別・学校期別の結果を示した。男子は中学校期では「サッカー」と「野球」が同率で最も高かった。また高校期、大学期、勤労者でも「サッカー」の実施希望率が最も高く、次いで「野球」であった。

一方、女子は中学校期、高校期では「バドミントン」、大学期では「バレーボール」、勤労者では「バスケットボール」が最も高く、学校期ごとに違いがみられる。

【表4-3】今後も続けたい、または新たにはじめたいと思う運動・スポーツ種目(12~21歳:複数回答)

全体 (n=859)		
順位	種目	%
1	サッカー	13.7
2	バスケットボール	13.0
3	野球	11.6
4	バドミントン	11.5
5	バレーボール	9.5
6	テニス(硬式)	7.9
7	水泳(スイミング)	5.9
8	ソフトテニス(軟式)	5.6
9	卓球	5.5
10	陸上競技	3.5

資料: 笹川スポーツ財団「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

【表4-4】今後も続けたい、または新たにはじめたいと思う運動・スポーツ種目(12~21歳)
(性別×学校期別:複数回答)

男子											
中学校期 (n=193)			高校期 (n=130)			大学期 (n=99)			勤労者 (n=52)		
順位	実施種目	%	順位	実施種目	%	順位	実施種目	%	順位	実施種目	%
1	サッカー	24.4	1	サッカー	20.0	1	サッカー	22.2	1	サッカー	19.2
	野球	24.4	2	野球	16.9	2	野球	15.2	2	野球	15.4
3	バスケットボール	15.5	3	バスケットボール	13.1	3	バスケットボール	12.1	3	ジョギング・ランニング	11.5
4	卓球	9.8	4	テニス(硬式)	8.5	4	テニス(硬式)	9.1	4	筋力トレーニング	9.6
5	ソフトテニス(軟式)	6.7		バレーボール	8.5	5	ゴルフ	7.1		バスケットボール	9.6
	バドミントン	6.7					バドミントン	7.1			

女子											
中学校期 (n=135)			高校期 (n=110)			大学期 (n=93)			勤労者 (n=33)		
順位	実施種目	%	順位	実施種目	%	順位	実施種目	%	順位	実施種目	%
1	バドミントン	17.0	1	バドミントン	24.5	1	バレーボール	17.2	1	バスケットボール	15.2
2	バスケットボール	16.3	2	バレーボール	16.4	2	バドミントン	12.9	2	水泳(スイミング)	9.1
	バレーボール	16.3	3	バスケットボール	11.8	3	水泳(スイミング)	10.8		バドミントン	9.1
4	ソフトテニス(軟式)	9.6	4	テニス(硬式)	10.9	4	テニス(硬式)	8.6		バレーボール	9.1
5	水泳(スイミング)	8.1	5	水泳(スイミング)	8.2	5	ジョギング・ランニング	7.5		ヒップホップダンス	9.1
	テニス(硬式)	8.1									

資料: 笹川スポーツ財団「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017

COMMENTS

- 運動が得意な人も不得意な人も、いろいろな人が参加しやすい機会を増やしてもらいたい。(21歳男子の父親)
- 中学生くらいの子どものスポーツはどうしても競うことが目標になってしまうと思う。そうなるとスポーツの苦手な子は、スポーツをすることに積極的になれない。楽しむスポーツ、体力をつけるためのスポーツがあっても良いと思う。(14歳女子の母親)
- 体を動かすことは大切だと思いますが、運動が苦手な人にとってはストレスになることもあります。気軽に楽しくできる運動や施設があるといいと思います。(9歳男子の母親)
- 部活動では難しいのかもしれませんが、管理されたスポーツではなく、楽しむスポーツであってほしいです。(20歳女子の母親)
- 今、わが家の子どもは少年野球に入っています。素晴らしい指導者の方々にご指導いただき、技術以外でもたくさん成長しています。子どもたちがたくさんスポーツにふれあう場所があればいいなと思います。(8歳男子の母親)

資料: 笹川スポーツ財団「4~11歳のスポーツライフに関する調査」2017、「12~21歳のスポーツライフに関する調査」2017